

## 令和5年度 学校運営連絡協議会実施報告書

### 1 組織

- (1) 都立神代高等学校 学校運営連絡協議会（定時制課程）
- (2) 事務局の構成 主幹教諭(生活指導主任兼務)=事務局長、教務部主任 計2名
- (3) 内部委員の構成  
校長、副校長、経営企画室長、教務主任、生活指導主任、計5名
- (4) 協議委員の構成  
PTA会長、近隣中学校長、近隣自治会長、近隣警察署員 計4名

### 2 令和5年度学校運営連絡協議会の概要

- (1) 学校運営連絡協議会（第1～4回）の開催日時、出席者、内容、その他
  - 第1回 令和5年6月27日（火）内部委員5名、協議委員2名  
協議委員委嘱、委員紹介、評価委員の選出  
学校経営計画、昨年度の学校運営連絡協議会の課題  
本校の現状と課題等説明、意見交換
  - 第2回 令和5年12月12日（火）内部委員5名、協議委員2名  
授業公開、これまでの教育活動に関する報告  
協議委員からの教育活動に対する意見、学校評価の内容検討、協議
  - 第3回 令和6年3月6日（水）内部委員5名、協議委員2名  
学校評価の報告及び学校運営に関する提言、協議  
次年度に向けた方向性の確認
- (2) 評価委員会の開催日時、会場、出席者、内容、その他
  - 第1回 令和5年6月27日（火）内部委員4名、協議委員2名  
学校評価の基本方針の確認、昨年度の学校評価結果の分析・考察  
今年度の学校評価の実施に向けた検討
  - 第2回 令和5年12月12日（火）内部委員4名、協議委員2名  
今年度の学校評価の観点・項目、内容の検討、実施時期の検討
  - 第3回 令和6年3月6日（水）内部委員5名、協議委員2名  
アンケート集計結果の分析・考察、課題の整理、評価報告書

### 3 学校運営連絡協議会による学校評価（学校評価報告）

- (1) 学校評価の観点  
「学校への理解」「学校の意欲」「学校の実践」の観点で実施する。
- (2) アンケート調査の実施時期・対象・規模
  - ・12月 全校生徒 対象：30人 回収：13人 回収率： %
  - ・12月 保護者全員 対象：30人 回収：3人 回収率：10%
  - ・12月 教職員 対象：8人 回収：8人 回収率：100%
- (3) 主な評価項目
  - ・学校運営、学習指導、生活指導、進路指導、特別活動・部活動、健康・安全、施設・設備、ライフワークバランス
- (4) 評価結果の概要（校長や学校全般への意見・提言内容）
  - ・生徒はおおむね本校の教員の授業について満足しているといえる。
  - ・生活指導は、生徒、保護者ともにおおむね満足しているといえる。
  - ・本校入学への満足度は、生徒、保護者ともに高いといえる。
- (5) 評価結果の分析・考察
  - ・「生徒による授業評価」の実施等により生徒の声を聞くとともに、教科担当者が指導計画、評価等について更に説明を行うことが大切である。
  - ・生活指導は、あらゆる機会にマナー意識を持たせる指導が必要である。
  - ・個に応じた指導を充実させ、進級・卒業を支援していく。

### 4 学校運営連絡協議会の成果と課題（学校の自己評価へ反映）

- (1) 学校運営連絡協議会を実施して得られた成果
  - ・校内研修の実施、充実により発達障害や合理的配慮への理解が深まり、授業改善につながったと考えられる。

- (2) 学校運営連絡協議会を実施して明らかとなった課題
  - ・近隣商店街では、生徒の協力を得たいと望んでいることが分かった。
  - ・公開講座等の拡大・充実が必要である。
- 5 学校運営連絡協議会及び学校評価を活用した教育活動の改善事項（学校経営計画へ反映）
  - (1) 学校運営
    - ・生徒・保護者に対して、機会あるたびに学校の教育目標の周知を図る。
    - ・生活指導については、今まで以上に保護者との連携を強化する。
    - ・学期ごとに校内研修会を実施する。
  - (2) 学習指導
    - ・生徒の興味・関心を引き出し、実際生活に即した学習となるよう授業改善に努める。
  - (3) 特別活動
    - ・生徒会を中心とした行事の充実と見直しを行う。
  - (4) 生活指導
    - ・マナー9カ条を周知徹底するとともに、誰もが安心安全な居場所になるように努める。
  - (5) 進路指導
    - ・計画的・段階的な個に応じた進路活動で生徒の希望進路実現を目指す。
  - (6) 健康・安全
    - ・全日本学校歯科保健優良校奨励賞をいただいた。引き続き健康についての指導を行う。
- 6 職員会議及び企画調整会議への協議委員の参加実績及び成果
  - 【実績】 職員会議 0回 延0人 企画調整会議 0回 延0人
- 7 その他
  - ・保護者のアンケート回収率を更に高めるため、質問内容を含め検討の必要がある。
  - ・保護者や地域に対し開かれた学校としての活動機会を増やしていく。